公表:令和 6年 4月 1日

## 事業所名 運動&学習療育 あなたが宝モノ 貝塚王子教室

## <u>保護者等数(児童数) 52 回収数 44 割合 84.6%</u>



保護者様による事業所評価の令和5年度の結果を公表します。 自己評価結果や保護者等アンケート結果をもとに支援の資質向上に努めていきます。 これからも運動&学習療育 あなたが宝モノをどうぞよろしくお願いいたします。

|          | <u></u> |  |    | これからも 運動 & 学習療育 あなが |     |       |   | ご意見を踏まえた  |
|----------|---------|--|----|---------------------|-----|-------|---|---|
|          |         | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない       | いいえ | わからない | ご意見   | 対応  |
| 環境       | 1       | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 29 | 7                   | 3   | 5     | 運動スペースが小さい  | 法令遵守に務めております。日々、利用人数や療育プログラムに合わせて限られたスペースを有効活用できるよう対応いたします。   |
| ·体制整     | 2       | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 33 | 6                   |     | 5     | できれば担当者を固定してほしい   | ご契約時にご説明するとともに、掲示する ようにして参ります。また特性や状況に合わせて慣れるまではスタッフを固定するなどしてまいります。   |
| 備        | 3       | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などパリア<br>フリー化の配慮が適切になされているか                                | 20 | 5                   | 1   | 18    |   | 基本的にご利用者様が使用する範囲は段差のない環境となっ<br>ております。   |
| 適切な支援の提供 | 4       | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか                    | 42 | 2                   |     |       |   | 今後も引き続き、面談や聞き取り、担当者会議などの結果を<br>踏まえ、放課後等デイサービス支援計画 を作成してまいりま<br>す。   |
|          | 5       | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか   | 38 | 4                   | 1   | 1     |   | 活動プログラムが固 定化しないよう、月ご とに活動テーマを<br>設 定し、年間プログラ ムを作成しております。それに沿って、<br>教材の入れ替えも 行っております。保護者様にもお伝えし て<br>まいります。  |
|          | 6       | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか   | 7  | 8                   | 11  | 18    | 事業者だけではなく、地域の理解や連<br>携が必要であると思う   | 現在は、地域の放課後と児童クラブ等との交流の機会を設けておりません、今後は地域との連携を含めて検討してまいります。   |
|          | 7       | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされ<br>たか  | 42 | 2                   |     |       |   | 療育内容や利用者負担等について、契約時にご説明させていただいております。支援の内容については、日々の連絡帳や<br>送迎時のやり取り、支援計画作成時に共有させていただいて<br>おります。ご不明点等は、随時ご連絡いただければ対応して<br>おります。   |
|          | 8       | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                                | 38 | 6                   |     |       | 予約がなかなか取れないので、話す機会も少ない<br>数人のスタッフが、状況を簡素にしか<br>伝えてくれず、発達状況や苦手な事等<br>理解して接してくれているのか 疑問に<br>思う時がある。(送迎時に大きな音でラ<br>ジオを鳴らしていたり…等) | 送迎時や連絡帳・LINEでのやり取りを通じて、日ごろからご利用者様の状況を共有し、ご利用者様の発達や現状、課題について、共通理解できるよう努めておりますが、保護者様へお伝えできていないとのこと誠に申し訳ございません。今後、面談や療育成果報告をこまめに行うなど、支援内容をより丁寧に説明するように努めます。また、スタッフで、日々の振り返りや共有を行い、共通理解をもって支援に当たれるように取り組んでおります。 |
|          | 9       | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 39 | 5                   |     |       |   | 連絡帳やLINE、電話などでご相談いただける環境を整えております。支援計画更新に合わせて、定期的な面談も提案・実施させていただいております。  |
| 保護者への    | 10      | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により<br>保護者同士の連携が支援されているか                                  | 9  | 3                   | 16  | 16    | あるかどうか分からない。  | 現在保護者会の開催ができておりませんので今後開催ができ<br>るようにしてまいります。   |
| の説明等     |         | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備<br>するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があっ<br>た場合に迅速かつ適切に対応しているか | 29 | 5                   | 1   | 9     | 送迎に関してお伝えしたが、すぐにきちんと対応してもらえた。   | 随時、連絡帳、電話、LINEなどで相談や申し入れについて対<br>応体制を整えております。相談、申し入れがあった場合には、<br>迅速かつ適切に対応してまいります。  |
|          | 12      | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか  | 37 | 6                   |     | 1     | 話しやすい雰囲気だと思います  | ご利用者様においては、障害特性を加味し、よりよい意思疎通<br>を図ってまいります。また、保護者様との意思疎通、情報伝達<br>におきましても、より一層の配慮をいたします。  |
|          | 13      | 定期的に全報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか            | 40 | 3                   |     | 1     |   | LINE、HP、ブログ、Facebook、通信などで活動概要や今後の<br>予定、連絡体制などの情報をご利用者体や保護者様に対して<br>発信しております。予約や連絡帳のシステム(Huō)と合わせ<br>て、直接のやりとりなどをさせていただきながら、ご不便がない<br>よう、配慮してまいります。  |
|          | 14      | 個人情報に十分注意しているか   | 41 | 1                   |     | 2     |   | 個人情報におきましては、カギ付き書庫に保管しております。<br>名前の掲載された資料はシュレッダーで破棄しております。また、職員に対しては定期的に注意喚起を行っております。また、SNSへの窮出しについては可否の一覧表を作成しており、確認したうえで投稿させていただいております。  |
| 非        | 15      | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                              | 34 | 4                   |     | 6     |   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、スタッフや保護者様に周知しております。  |

| 常時等の対応 | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必<br>要な訓練が行われているか | 30 | 4 | 1 | 9 |  | 非常災害の発生に備え、引き続き毎月の避難訓練などを行ってまりいます。避難訓練を実施した際は、ご報告させていただきます。今後、できる限りすべてのご利用者様が参加できるように、日程など、さらに配慮してまいります。  |
|--------|----|---|----|---|---|---|--|---|
|        | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか                          | 34 | 7 | 1 | 2 | が、行ったら楽しんでいるようです   | ご予約が取りずらいということでご迷惑をおかけしております。<br>お休みの方がいらっしゃった場合にはキャンセル待ちの方へ<br>お声がけをするようにしておりますが、更に丁寧にお声がけを<br>するように心がけてまいります。   |
| 満足度    | 18 | 事業所の支援に満足しているか                            | 40 | 4 |   |   | 中学生になると利用できる機会が減るので、中高生でも利用できる時間帯など設けてもらえると嬉しい。 訪問支援の方はとても満足しています。 療育の方は子どもが行きたくない理由を伝えたが改善されが、改善のための提案もなく、子どもは行くのが嫌になり体みがちになった。それを親のせいにされた。話し合いになってやっと提案され子どもも行くようにはなったがもっと早くに提案してほしかった。親としてもたんなところには行かせたくないので療育はやめ、訪問支援のみでお願いすることになった。 | 中高生のご利用時間に関して、ご意見いただきましてありがとうございます。今後社内で検討してまいります。 訪問支援にご満足いただけているとのことありがとうございます。 この度は保護者様のご要望に寄り添うことができずに保護者様には不快な思いをさせてしまいましたこと誠に申し訳ございませんでした。今後も事業所で何ができるかをスタッフ皆で考え、できる限りの支援の提供を心がけてまいります。ご意見いただきましてありがとうございました。 |

<sup>\*1</sup> 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活を触の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童免達支援管理責任者が作成する。

<sup>\*2</sup> 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。